



教授

# 若原 圭子

わかはら けいこ

作業療法学科

【専門領域】

ユニバーサルツーリズム  
観光学  
マーケティング  
ライフスタイル研究

## 研究・実務の業績

1. 若原圭子, 大野央人, 中野泰志, 堀内恭子, 豊田航, 澤田大輔: 新型ホームドアのあるホームにおける点字ブロックの敷設方法に関する研究その2 -ホームドアに沿って歩行する際の不安に係る考察-, 日本福祉のまちづくり学会第21回全国大会, 2018年
2. 若原圭子: ユニバーサルツーリズム推進と受入整備, KER経済情報 (株式会社九州経済研究所) (Vol.335), 2018年
3. 若原圭子: 戦後60年のライフスタイル・価値観の変化と今後の旅行の行方, JTB総合研究所, 2012年
4. 若原圭子: eショッピングの可能性に関する研究調査, SRI総合研究9 (セゾン総合研究所), 2000年

## 学生へのメッセージ

私は大学で建築を学び、流通系シンクタンク、観光系シンクタンクでライフスタイル、消費、まちづくり、旅行、観光に関する調査研究等に携わってきました。対象は変わっても一貫していたのは生活者からの視点です。社会に出てから大学院で経営を学び、マーケティングや経営戦略等をビジネスに繋げてきました。

また、家族の罹患、死、障害などを機にユニバーサルツーリズムやバリアフリーに関する研究等を進めています。近年は、高齢者施設や訪問介護の現場実務も経験しました。広い視野を持つことは、必ず目の前の学びや仕事に役に立ちます。

私が皆さんにお奨めするのは、人生の軸、つまり「志」を持つこと、常に疑問を持つこと、自分の可能性を信じることの3つです。皆さんはまだ若くて人生の軸など考えられないでしょうが、今は色々な経験をして世の中を見ていくことが大切です。それらの経験を通して、自分は何が好きなのか、何が譲れない大事なことなのかといったことを見つけていってほしいと思います。これが人生の軸につながっていきます。

私が担当する主な授業は、年齢、性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、誰もが旅を楽しめることを目指す取組みである、ユニバーサルツーリズムです。リハビリテーションの専門科目の学びに加え、こうした隣接他分野の学びを通して、共生社会の実現と発展に貢献できる実務リーダーとなるための多角的な視点を身につけることを目指します。